

滑川市の家計簿

令和7年度 滑川市一般会計予算を、月の家計に例えると次のようにになります。

預金残高： 61.7万円

収入	給料	手当	妻のパート収入	預金の取崩し	借金	その他
予算科目	25.5万円	2.0万円	15.4万円	4.4万円	1.3万円	●
	市税・地方交付税		国・県支出金 地方譲与税 など	緑入金	市債	●



分かりやすくするために、予算額を2500分の1とし、
月収約49.3万円(年収約592万円)の家計に
例えています。

分担金及び負担金
使用料及び手数料
財産収入・諸収入

0.7万円
緑越金
寄附金

借金残高： 337.8万円

支出	食費	医療費	借金返済	光熱費・日用品	子どもへの仕送り	家電購入・家の修繕など	その他
予算性質	7.7万円	12.4万円	3.1万円	7.6万円	4.4万円	5.8万円	8.3万円
	人件費	扶助費	公債費	物件費	緑出金	普通建設事業費、維持補修費	補助費等・貸付金・予備費 など

義務的経費 23.2万円
(支出に占める割合…47.1%)
(令和6年度…22.0万円(47.5%))

義務的経費は、支出の中でも削減することが難しい経費のことです。この経費が支出に占める割合が高いと、自由に使えるお金が少なくなります。



解説

収入

稼ぎである給料(市税・地方交付税)は25.5万円。手当(諸収入など)を含めると27.5万円です。

それでも足りない日々の支出を補うために、妻のパート収入(国・県支出金、地方譲与税など)や、預金の取崩し(緑入金)、借金(市債)などで21.1万円をまかなければなりません。

借金を極力控えて不足分を預金の取り崩しで補うため、年度末の預金(財政調整基金)残高は61.7万円となる見込みです。

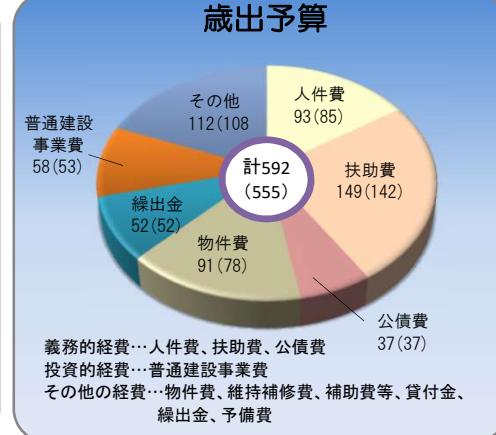
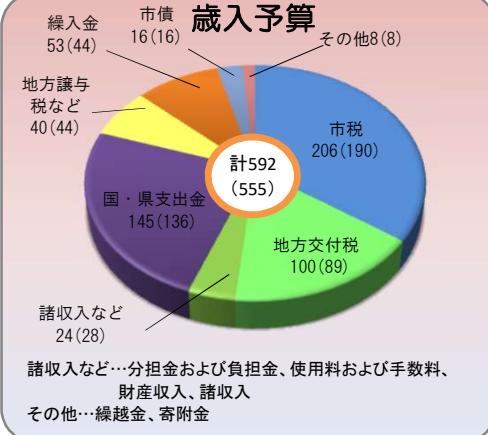
支出

生活の根幹である食費(人件費)は7.7万円、光熱費・日用品(物件費)は7.6万円と今年もできるだけ節約を心掛け、厳しい家計を切り盛りしていきます。借金返済(公債費)は3.1万円と昨年度並みになっており、繰上返済や新たな借り入れを最低限としているため、借金残高は337.8万円に減っています。

また、子どもへの仕送り(緑出金)は昨年より増えて4.4万円、支出の最も大きな割合を占めている医療費(扶助費)は昨年よりもさらに増えて12.4万円と年々と増えており家計にとって大きな負担となっています。

さらに、家電購入や家の修繕など(普通建設事業費・維持補修費)に5.8万円の支出を予定していることなどから、引き続き、節約に努める必要があります。

(参考) 令和7年度 滑川市一般会計予算 (年間ベース2500分の1、単位: 万円、カッコ内は前年度数値)



財政調整基金残高
6年度末残高見込： 83.7万円
7年度取崩し予定： 22.0万円

7年度末残高見込： 61.7万円

市債残高
6年度末残高見込： 357.7万円
7年度借入予定： 15.4万円

7年度返済予定： 35.3万円

7年度末残高見込： 337.8万円

